



うみかぜ 海風

御前崎港管理事務所だより85号 (H28.4)



「津波救命艇」1号艇

新任所長からのごあいさつ

この度、御前崎港管理事務所長に就任いたしました白鳥正彦(しらとり・まさひこ)です。

本事務所では、重要港湾の御前崎港と地方港湾の榛原港及び相良港を管理しております。

特に御前崎港は県西部のものづくり地域を支える物流の拠点として、また、マリンパーク御前崎などの交流拠点としても重要な役割を果たしております。

今後も当事務所の管理する港湾のより一層の発展に寄与できるよう取り組んでまいります。



県営港初となる「津波救命艇」の導入

平成28年3月に、県営港では初となる「津波救命艇」を御前崎港に導入いたしました。

津波に対する避難の考え方は、浸水区域外への水平避難と高台などへの垂直避難が基本となりますが、この施設は「浮いて生き延びる」という発想によるものです。

平成28年4月12日には、港湾関係者の方々へ本施設の利用説明会を開催いたしました。

本港では、計4艇の配備を計画しており、残る3艇についても早期に配備することとしております。



【施設概要】

- ・定員: 25名
- ・大きさ: 長さ9.5メートル・巾3.5メートル・高さ3.0メートル、重さ6.8トン
- ・材質: FRP製(周囲は激しい衝撃から中の人を守るクッション材で覆われています。)
- ・主要設備: 簡易トイレ、衛星通信機など
- ・装備品: 飲料水、非常食、医療薬等防災用品など(7日分)

エコパークだより

エコパークは御前崎エコクラブと協働で維持管理を行っている御前崎港の港湾緑地です。7000坪の敷地には、約400種類の花や木が植栽されており、1年を通して草花が楽しめます。

花壇を亀の形にリニューアル



フェニックスの中に桜！！



桜、タブ等5～6種類の木が自生しています。是非、この珍しい現象を見学にお出かけください。
また、GWには花いっぱいになります。



御前崎港の見学を御希望の方は、お気軽に管理事務所まで御連絡ください。皆様のお越しをお待ちしております

連絡先: 御前崎港管理事務所企画振興課 〒437-1623 御前崎市港6129-1
電話: 0548-63-3213 FAX: 0548-63-2173 メールアドレス: omaezaki-kikaku@pref.shizuoka.lg.jp
ホームページ: <http://doboku.pref.shizuoka.jp/desaki2/omaezaki>





うみかぜ 海風

御前崎港管理事務所だより86号 (H28.5)



御前崎港コンテナターミナル

御前崎港視察会の開催

5月12日(木)、御前崎港の一層の利用促進を図るため「御前崎港視察会」(主催:御前崎港ポートセールス実行委員会)を開催しました。

視察会では、参加していただいた県内中・西部地域の荷主企業及び船会社などの186名の皆さまに対し、本港のPR活動を行いました。

今年の秋には「御前崎港セミナー」を開催し、さらなる御前崎港の利用促進に向けた活動を展開してまいります。



開会あいさつ(御前崎市長)



概要説明(御前崎港管理事務所長)



午後は、御前崎港コンテナターミナルにてガントリークレーンのデモンストレーションを行いました。

ガントリークレーン:コンテナ貨物の積卸を行う荷役機械

午前は、御前崎市文化会館ホールにて、御前崎港の概要や定期外港・内航コンテナ船及びRORO船の説明を行いました。

RORO船:船尾などに車両用のゲートを有し、船内外にトラックやトレーラにより自走し荷役可能な船舶

エコパークだより

エコパークは御前崎エコクラブと協働で維持管理を行っている御前崎港の港湾緑地です。7000坪の敷地には、約400種類の花や木が植栽されており、1年を通して草花が楽しめます。

エコパーク総会開催



本年度の総会が4月17日に、エコパーク内の花小屋にて開催されました。総会では、山本会長より、本年度の活動計画等の説明がありました。また、地元市議会議員から「これからの御前崎について」の講話をいただきました。

リュウゼツラン(竜舌蘭)



今年は、2株から花茎が伸び始め、7月ごろの開花が期待されています。リュウゼツラン:成長が遅く開花までに数十年かかり、開花後は枯れてしまう珍しい植物

御前崎港の見学を御希望の方は、お気軽に管理事務所まで御連絡ください。皆様のお越しをお待ちしております

連絡先:御前崎港管理事務所企画振興課 〒437-1623 御前崎市港6129-1
電話:0548-63-3213 FAX:0548-63-2173 メールアドレス:omaezaki-kikaku@pref.shizuoka.lg.jp
ホームページ: <http://doboku.pref.shizuoka.jp/desaki2/omaezaki>





うみかぜ 海風

御前崎港管理事務所だより87号 (H28.6)



「津波救命艇」2号艇

「津波救命艇」2号艇の導入

平成28年3月の1号艇に引き続き、平成28年6月17日に2号艇を設置いたしました。

御前崎港の「SOLAS区域」では、レベル2の津波といわれる発生頻度は極めて低いものの、発生すれば甚大な被害をもたらす最大クラスの津波が発生した際に、津波到達時間前に浸水想定区域外への避難が困難な区域に「津波救命艇」を設置することとしております。

本港では4艇の配備を計画しており、残る2艇についても早期に配備することとしております。



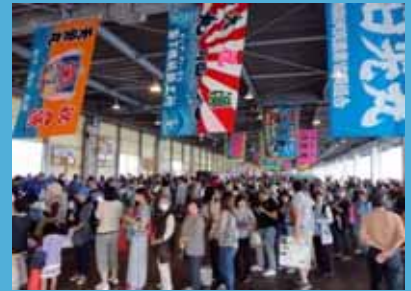
【施設概要】

- ・定員: 25名
- ・大きさ: 長さメートル8.7m・巾3.5メートル・高さ3.1メートル、満載時重量5.3トン
- ・材質: FRP製(周囲は激しい衝撃から中の人を守るクッション材で覆われています。)
- ・主要設備: 簡易トイレ、衛星通信機など
- ・装備品: 飲料水、非常食、医療薬等防災用品など(7日分)

SOLAS区域: 2001年9月のアメリカ同時多発テロ事件を契機として、2004年7月から、「国際航海船舶及び国際港湾施設の保安確保等に関する法律」が施行されました。この法律は、国際海事機構における改正SOLAS条約を受けたもので、外国船舶が利用する国際埠頭では、立入制限区域を設定することとしています。制限区域はフェンスで囲われ、センサー、監視カメラ、警備員により監視され、人及び車両等の出入り管理を行っています。

みなとかつお祭り

5月28日(土)に御前崎港の南駿河湾漁業協同組合市場(旧御前崎漁協)にて、「第6回御前崎みなとかつお祭り」が開催されました。かつおや生しらすなどの近海で取れた新鮮な魚を販売するコーナーには長い列ができ、あっという間に完売しました。また、魚を触ることもできるミニ水族館も開かれ大人だけでなく子供も楽しめるイベントとなりました。



エコパークだより

エコパークは御前崎エコクラブと協働で維持管理を行っている御前崎港の港湾緑地です。7000坪の敷地には、約400種類の花や木が植栽されており、1年を通して草花が楽しめます。

あじさい

アガパンサス

オオトリトマ

園内では、色鮮やかにあじさいが咲き誇っています。また、アガパンサスの花、オオトリトマの花も見頃を迎えています。アガパンサスの花姿、爽やかな薄青い花の色は、初夏に相応しい花と言えます。これらの花は7月中旬まで、楽しめます。



御前崎港の見学を御希望の方は、お気軽に管理事務所まで御連絡ください。皆様のお越しをお待ちしております

連絡先: 御前崎港管理事務所企画振興課 〒437-1623 御前崎市港6129-1
電話: 0548-63-3213 FAX: 0548-63-2173 メールアドレス: omaezaki-kikaku@pref.shizuoka.lg.jp
ホームページ: <http://doboku.pref.shizuoka.jp/desaki2/omaezaki>





うみかぜ 海風

御前崎港管理事務所だより88号 (H28.7)



「マリンパーク御前崎」海水浴場

「マリンパーク御前崎」海水浴場海開き

「マリンパーク御前崎」は、御前崎港の東側にある多目的海浜公園です。

施設内には、砂浜が白く輝く快適で安全な入江式の海水浴場や緑の芝生が鮮やかな多目的広場、キッズ広場にはタートルスライダーなどがあり、開放的な自然の中でご家族そろって楽しめる施設です。

7月9日には、施設内の海水浴場が海開きを迎えました。

この海水浴場は、水質の良い海水浴場として、環境省から「快水浴場百選」に選定されています。

海上アスレチックの「アクアランド」やバナナボート乗船体験等のアトラクションも盛りたくさんです。夏休みは、ぜひ、御前崎港にお越しください。



海上アトラクション
AGALAND
アクアランド
洋上アスレチック
アクティビティ!
海水浴場内で同時開催



大好評!!御前崎グルメ
海水浴場内フードコート
波乗りバーガー
御前崎カレー
御前崎シーサイダー

P
0
無料
駐車場 460台

エコパークだより

エコパークは御前崎エコクラブと協働で維持管理を行っている御前崎港の港湾緑地です。7000坪の敷地には、約400種類の花や木が植栽されており、1年を通して草花が楽しめます。

リュウゼツランが開花

数十年に一度咲くと言われるリュウゼツランが、今年は2本開花しました。数千という黄色の花をつけ、8月初旬までが見頃です。



臨時駐車場案内看板を設置

エコパーク東側の当所駐車場の一部を、臨時駐車場として利用できるようになりました。エコパークにお立ち寄りの際は、是非ご利用ください。



御前崎港の見学を御希望の方は、お気軽に管理事務所まで御連絡ください。皆様のお越しをお待ちしております

連絡先: 御前崎港管理事務所企画振興課 〒437-1623 御前崎市港6129-1
 電話: 0548-63-3213 FAX: 0548-63-2173 メールアドレス: omaezaki-kikaku@pref.shizuoka.lg.jp
 ホームページ: <http://doboku.pref.shizuoka.jp/desaki2/omaezaki>





うみかぜ 海風



コンテナクレーン1号機

御前崎港管理事務所だより89号 (H28.8)

県民の日「御前崎港親子見学会」の開催

8月19日(金)、御前崎港管理事務所では、「県民の日」のイベントの一環として、「御前崎港親子見学会」を開催いたしました。

見学会では、国土交通省の監督船「ふじ」に乗船し、海上から御前崎港を見学した後、普段は立ち入ることができない国際コンテナターミナルで、実際にコンテナクレーンの操縦席に乗り込み、荷役作業のデモンストレーションを見学しました。



御前崎港の概要説明



海上から御前崎港の見学



津波救命艇の見学



操縦席(地上約40m)



コンテナクレーン操縦席での見学

エコパークだより

エコパークは御前崎エコクラブと協働で維持管理を行っている御前崎港の港湾緑地です。7000坪の敷地には、約400種類の花や木が植栽されており、1年を通して草花が楽しめます。

ヤブラン(藪蘭) ユリ科・多年草



上品な細葉が魅力で、日陰でも育てやすい観葉植物です。ヤブランらしい、花言葉を下記に紹介します。

謙虚……樹木の下や草陰にひっそり群生する姿に由来
隠された心……長い葉っぱを密集させ、その中で隠れるように花をつけるため
忍耐……薄暗い場所でも丈夫に育つ様子から

御前崎港の見学を御希望の方は、お気軽に管理事務所まで御連絡ください。皆様のお越しをお待ちしております

連絡先: 御前崎港管理事務所企画振興課 〒437-1623 御前崎市港6129-1
電話: 0548-63-3213 FAX: 0548-63-2173 メールアドレス: omaezaki-kikaku@pref.shizuoka.lg.jp
ホームページ: <http://doboku.pref.shizuoka.jp/desaki2/omaezaki>





うみかぜ 海風

御前崎港管理事務所だより90号 (H28.9)



自動車運搬船

御前崎港管理事務所の広報活動

御前崎港管理事務所では、広報活動の一環として、小学校社会見学会や親子見学会などを開催しております。

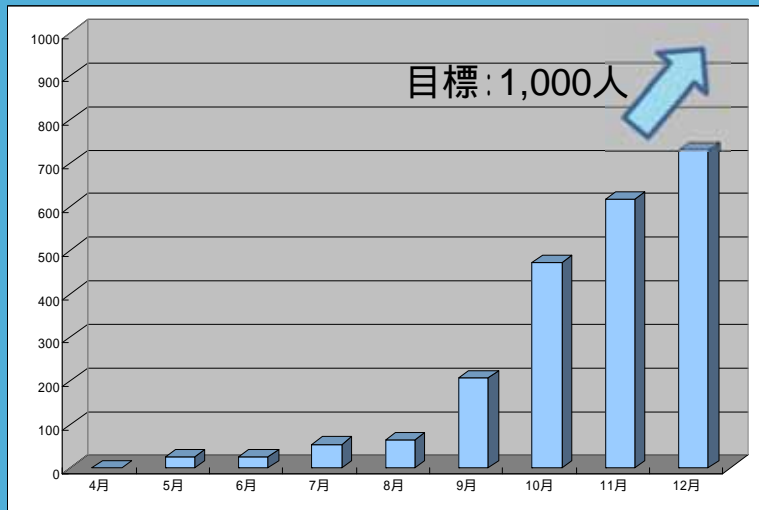
9月末現在で、200名の方々が見学会に参加していただいております。

現在の予定では、年内には参加者数が700名に到達する見込みです。

今後も、積極的な広報活動を推進し、年度内見学会参加者数1,000名達成を目指します。



写真は、9月27日静岡市立河原小学校社会見学会の様子



御前崎港の見学を御希望の方は、お気軽に管理事務所まで御連絡ください。皆様のお越しをお待ちしております

エコパークだより

エコパークは御前崎エコクラブと協働で維持管理を行っている御前崎港の港湾緑地です。7000坪の敷地には、約400種類の花や木が植栽されており、1年を通して草花が楽しめます。

ヤハズススキ(タカノハススキ)



園内は、アブラゼミからスズムシの合唱に変わり、秋の虫達で賑わっています。

また、植物にも少しずつ秋の訪れを感じます。細く伸びた葉に横にクリーム色の斑が入ったヤハズススキを始め、マンジュシャゲ(別名:ヒガンバナ)などの花が咲いています。是非、季節の移ろいを感じにお出かけください。

園内を整備



会員の皆さんが、遊歩道を散歩しやすく、また雑草が生えないように砂利を敷き整備しました。

エコパークの景観は、ボランティアの皆さんの活動で、維持されています。

連絡先: 御前崎港管理事務所企画振興課 〒437-1623 御前崎市港6129-1
電話: 0548-63-3213 FAX: 0548-63-2173 メールアドレス: omaezaki-kikaku@pref.shizuoka.lg.jp
ホームページ: <http://doboku.pref.shizuoka.jp/desaki2/omaezaki>





うみかぜ 海風



御前崎港管理事務所だより91号 (H28.10)

「御前崎港セミナーの開催」

10月12日(水)に、御前崎港ポートセールス実行委員会主催により、グランドホテル浜松において「御前崎港セミナー」を開催し、県内外の荷主企業や船会社、海貨企業など約200名の参加者の皆様に対し、国際物流拠点である御前崎港の利用促進を働きかけました。

セミナーでは「フロンティアへの調整～産業構造の再構築が未来を拓く～」と題し、一般財団法人 静岡経済研究所 常務理事の大石人士氏による講演が行われ、全国における静岡経済の底力や優位性、経済環境の変化と次世代産業の創生など、地域経済の専門家ならではの視点で、データを示し、わかりやすく説明されました。

セミナー後には、交流会が開催され、実行委員長である川勝平太知事を交え、参加者の皆様と情報交換を行うなど、和やかに歓談されました。

これからも皆様に御前崎港を利用していただけよう一層努力してまいります。



エコパークだより

エコパークは御前崎エコクラブと協働で維持管理を行っている御前崎港の港湾緑地です。7000坪の敷地には、約400種類の花や木が植栽されており、1年を通して草花が楽しめます。

幼稚園児が来園

10月14日(金)、地元白羽幼稚園の子ども達(68名)が、エコパークに遊びに来ました。貝殻に多肉植物を埋め込む体験学習をしたり、どんぐりを拾ったり、また園内を散策して楽しみました。作品と集めたどんぐりは、お土産として持ち帰りました。当日は好天に恵まれ、笑顔いっぱい秋の一日を満喫しました。

当日の体験学習の様子が、NHKと御前崎ケーブルテレビで放映されました。



シラユキヒメ(白雪姫)

ツユクサ科・常緑多年草
花言葉：乙女の心

肉厚の葉の間から、花言葉のようなピンクのかわいらしい花を咲かせます。

育てやすい植物で、家庭のインテリアとして楽しめます。



御前崎港の見学を御希望の方は、お気軽に管理事務所まで御連絡ください。皆様のお越しをお待ちしております

連絡先：御前崎港管理事務所企画振興課 〒437-1623 御前崎市港6129-1
電話：0548-63-3213 FAX：0548-63-2173 メールアドレス：omaezaki-kikaku@pref.shizuoka.lg.jp
ホームページ：http://doboku.pref.shizuoka.jp/desaki2/omaezaki





うみかぜ 海風

御前崎港管理事務所だより92号 (H28.11)



保安部巡視艇「ふじ」

テロ対策合同訓練

10月28日(金)、御前崎港において、御前崎港管理事務所や清水海上保安部、県警などをつくる「御前崎港危機管理メンバー」約150人が参加し、「テロ対策合同訓練」を実施しました。

訓練は、“御前崎港に入港予定の外国船舶内に不審な人物が乗船し、保安部が乗船を試みたところ、不審人物は、搭載ポートを奪って逃走した”という想定のもと実施されました。

この合同訓練は、御前崎港・清水港・田子の浦港の3港で会場を変えて、毎年実施しています。



保安部の巡視艇や県警の警備艇が逃走したポートを追跡。警報を鳴らし、電光掲示板で停止を求めたところ、不審人物が発砲したため、応戦し制圧。

エコパークだより

エコパークは御前崎エコクラブと協働で維持管理を行っている御前崎港の港湾緑地です。7000坪の敷地には、約400種類の花や木が植栽されており、1年を通して草花が楽しめます。

花壇の整備



エコクラブサポーター会員の鈴与(れいよ)の皆さんが、色とりどりのパンジーの花を植えました。

来年の春まで長く咲き、来園者を楽しませてくれるでしょう。

園内の草取り



普段から交流のあるインドネシアの漁業研修生達が、研修の合間に、草取りを手伝ってくれました。

短い時間でしたが、園内はきれいになりました。

御前崎港の見学を御希望の方は、お気軽に管理事務所まで御連絡ください。皆様のお越しをお待ちしております

連絡先：御前崎港管理事務所企画振興課 〒437-1623 御前崎市港6129-1
電話：0548-63-3213 FAX：0548-63-2173 メールアドレス：omaezaki-kikaku@pref.shizuoka.lg.jp
ホームページ：http://doboku.pref.shizuoka.jp/desaki2/omaezaki





うみかぜ 海風



御前崎港管理事務所だより93号 (H28.12)

「津波救命艇」3号艇

「津波救命艇」3号艇の導入

平成28年3月の1号艇、平成28年6月の2号艇の導入に引き続き、平成28年12月21日に3号艇を導入いたしました。

御前崎港の「SOLAS区域」では、レベル2の津波といわれる発生頻度は極めて低いものの、発生すれば甚大な被害をもたらす最大クラスの津波が発生した際に、津波到達時間前に浸水想定区域外への避難が困難な区域に「津波救命艇」を設置することとしております。

本港では全4艇の配備を計画しており、残る1艇についても早期に配備することとしております。



【施設概要】

- ・定員: 25名
- ・大きさ: 長さ8.7メートル・巾2.3メートル・高さ2.6メートル、満載時重量5.4トン
- ・材質: アルミ合金製
- ・主要設備: 簡易トイレ、衛星通信機など
- ・装備品: 飲料水、非常食、医療薬等防災用品など(7日分)



SOLAS区域: 2001年9月のアメリカ同時多発テロ事件を契機として、2004年7月から、「国際航海船舶及び国際港湾施設の保安確保等に関する法律」が施行されました。この法律は、国際海事機構における改正SOLAS条約を受けたもので、外国船舶が利用する国際埠頭では、立入制限区域を設定することとしています。制限区域はフェンスで囲われ、センサー、監視カメラ、警備員により監視され、人及び車両等の出入り管理を行っています。

エコパークだより

エコパークは御前崎エコクラブと協働で維持管理を行っている御前崎港の港湾緑地です。7000坪の敷地には、約400種類の花や木が植栽されており、1年を通して草花が楽しめます。

第12回御前崎市大産業まつり



11月27日(日)、御前崎大産業まつりが開催され、多くの人で賑わいました。「ポートセールス実行委員会」のブースに御前崎エコクラブが寄せ植え体験コーナーを出展しました。参加者の方々は、完成した作品をお土産に持ち帰ることができるため、大変喜ばれました。

「エネの会」との交流



12月12日(月)、御前崎市でエネルギーを考える「エネの会」の方々14名がエコパークに来園しました。当日は同会が以前植えたマツバギクの成長を見たり、花小屋に掲示してある花写真を見学しました。その後、貝殻に植物を活ける体験をして、楽しいひとときを過ごしました。

御前崎港の見学を御希望の方は、お気軽に管理事務所まで御連絡ください。皆様のお越しをお待ちしております

連絡先: 御前崎港管理事務所企画振興課 〒437-1623 御前崎市港6129-1
電話: 0548-63-3213 FAX: 0548-63-2173 メールアドレス: omaezaki-kikaku@pref.shizuoka.lg.jp
ホームページ: <http://doboku.pref.shizuoka.jp/desaki2/omaezaki>





うみかぜ 海風

御前崎港管理事務所だより94号 (H29.1)



防波堤B灯台

灯台製作現場見学会開催

国土交通省中部地方整備局清水港湾事務所御前崎港事務所では、1月28日(土)、御前崎港内で整備中の防波堤に設置する灯台の製作現場の見学会を開催します。
普段は、遠くから眺めるだけの灯台の外観や内部を間近で見ることができる貴重な機会となります。

案内図



設置位置図



見学会概要

日時:平成29年1月28日(土)
第1回グループ 13:00~13:45
第2回グループ 14:15~15:00
場所:御前崎港内(案内図参照)
募集人数:40人
応募締切:平成29年1月25日(水) 先着順

見学会申込方法

以下の内容を記載の上、メール又はFAXにてお申込み下さい。(様式自由)

参加者全員の氏名(ふりがな)、住所、連絡先、
年齢(学年) 希望グループ

申込先:国土交通省中部地方整備局清水港湾事務所 企画調整課
メール:shimizu-kikaku@pa.cbr.mlit.go.jp
F A X:054-353-3072

エコパークだより

エコパークは御前崎エコクラブと協働で維持管理を行っている御前崎港の港湾緑地です。7000坪の敷地には、約400種類の花や木が植栽されており、1年を通して草花が楽しめます。

インドネシアの青年たちと国際交流



インドネシアからカツオー一本釣りの漁業研修に来ている生徒5人が、9日(月)エコパークを訪れました。3年の研修期間中の休日に園内の草取り、溝の清掃等を行う予定です。研修生たちは、山本会長の指導の下、松葉菊を植栽しました。この国際交流活動は4年目を迎え、年々交流が深まっています。ボランティア活動の後、山本会長の自宅で日本の着物を羽織り、抹茶を頂きました。短い時間の中ではありましたが、日本文化に触れる貴重な体験となりました。

御前崎港の見学を御希望の方は、お気軽に管理事務所まで御連絡ください。皆様のお越しをお待ちしております

連絡先:御前崎港管理事務所企画振興課 〒437-1623 御前崎市港6129-1
電話:0548-63-3213 FAX:0548-63-2173 メールアドレス:omaezaki-kikaku@pref.shizuoka.lg.jp
ホームページ: <http://doboku.pref.shizuoka.jp/desaki2/omaezaki>





うみかぜ 海風



御前崎港管理事務所だより95号 (H29.2)

「世界で最も美しい湾クラブ」
ロゴマーク

県政さわやかタウンミーティング～御前崎エコクラブとの意見交換会～

御前崎港管理事務所では、約2.2haの緑地「エコパーク」を住民団体「御前崎エコクラブ」と協働で維持管理しております。

2月2日(木)、御前崎エコクラブの皆さんと今年度の活動報告や来年度の活動計画などについて意見交換会を開催いたしました。

昨年11月には、御前崎港を含むウォーターフロント帯が観光を主体とした地域振興を図るため「内陸フロンティア推進区域」に指定されたほか、駿河湾の「世界で最も美しい湾クラブ」への加盟が決定いたしました。

この様な背景の中、エコパークが地域内外の交流の場としてその役割がますます期待されているところであります。

今後も、御前崎エコクラブの皆さんとエコパークを通じて魅力的な港湾空間の創出に努めてまいります。



エコパークだより

エコパークは御前崎エコクラブと協働で維持管理を行っている御前崎港の港湾緑地です。7000坪の敷地には、約400種類の花や木が植栽されており、1年を通して草花が楽しめます。

「ぐるまる探偵団」に載る



静岡新聞1月22日発行の情報誌に、御前崎エコクラブの活動が紹介されました。記事を見た方々が、園内を訪れ、整備された公園を散策したり、花を楽しんでいました。

大漁桜(タイリョウサク)



科名: パラ科 花形: 一重咲
名前の由来は、花色が鯛の色に似ていることからつけられたと言われていいます。園内では、15年程前に数本の苗木を植樹しました。早春の桜を見ながら散策を楽しんでみてはいかがでしょうか。2月末頃から見ごろを迎えます。

御前崎港の見学を御希望の方は、お気軽に管理事務所まで御連絡ください。皆様のお越しをお待ちしております

連絡先: 御前崎港管理事務所企画振興課 〒437-1623 御前崎市港6129-1
電話: 0548-63-3213 FAX: 0548-63-2173 メールアドレス: omaezaki-kikaku@pref.shizuoka.lg.jp
ホームページ: <http://doboku.pref.shizuoka.jp/desaki2/omaezaki>





うみかぜ 海風



御前崎港管理事務所だより96号 (H29.3)

御前崎市 「内陸のフロンティア」を拓く取組

御前崎市では昨年11月に内陸フロンティア推進区域の指定を受け、御前崎港から御前崎ロングビーチまでの302haを「御前崎ウォーターフロントにぎわい創出推進区域」として体験型観光施設整備やクルーズ船誘致による交流人口の拡大に取り組んでいます。

市ではこの取組みの一環として、沿岸部の賑わいを創出するランドデザインの提案を工学院大学に依頼しており、3月24日に学生たちによる報告会を開催しました。

報告会では、「マリンパーク御前崎」における各種アクティビティの整備や「中央埠頭」における既存上屋(倉庫)のリノベーションによるクルーズ船寄港時のおもてなし機能の充実などについて提案がありました。

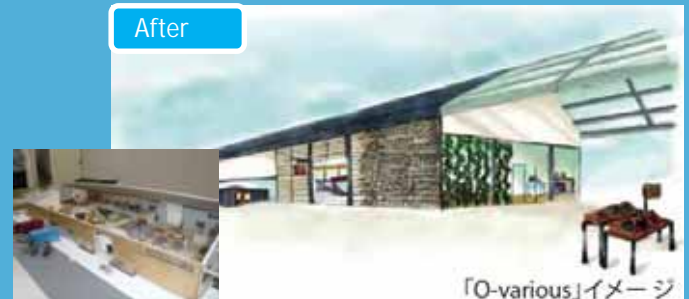


「マリンパーク御前崎」の「港の見える丘」の斜面を利用したボルダリングコート

Before



After



既存上屋のリノベーションイメージ
O-various: 御前崎の“O”と様々なという意味の“Various”を組み合わせた施設名



エコパークだより

エコパークは御前崎エコクラブと協働で維持管理を行っている御前崎港の港湾緑地です。7000坪の敷地には、約400種類の花や木が植栽されており、1年を通して草花が楽しめます。

園内の整備

遊具の周りに砂利を敷く作業をしました。雑草が生えないようにするため、また子供たちがころんでもけがをしないための整備です。エコパークは安全に配慮し、これからも活動を広げていく予定です。



桜が開花しました

2月の中旬からカワヅサクラがほころび始め、現在はタイリョウサクラが咲いています。また、これからサトサクラなどが咲き、園内は桜の花が満開の時季を迎えます。是非、春のひとときを園内の散策にお出かけください。



カワヅサクラ



タイリョウサクラ



サトサクラ

御前崎港の見学を御希望の方は、お気軽に管理事務所まで御連絡ください。皆様のお越しをお待ちしております

連絡先: 御前崎港管理事務所企画振興課 〒437-1623 御前崎市港6129-1
電話: 0548-63-3213 FAX: 0548-63-2173 メールアドレス: omaezaki-kikaku@pref.shizuoka.lg.jp
ホームページ: <http://doboku.pref.shizuoka.jp/desaki2/omaezaki>

